

事前評価調書

I 事業概要					
事業名	道路事業(無電柱化事業)				
地区名	一般国道 248号				
事業箇所	おかざきしすえひろちょう 岡崎市末広町 地内始め (はっちょう 八帖交差点～すえひろちょうみなみ 末広町南交差点)				
事業のあらまし	<p>一般国道 248 号は、愛知県蒲郡市を起点とし岐阜県岐阜市に至る幹線道路である。岡崎市内では中心市街地を南北に縦断し、38000 台/日の交通量を有しており、交通ネットワークの軸となっている。また、第一次緊急輸送道路に指定されており、災害時には救急搬送及び物流ルートとして重要な役割を担う路線である。</p> <p>当該箇所は、国道 1 号と交差する八帖交差点から、主要地方道名古屋岡崎線及び都市計画道路日名橋線と交差する葵町交差点を結ぶ区間に位置し、沿道付近には、指定緊急避難場所(地震)に指定されている広幡小学校、連尺小学校、城北中学校、岡崎西高校があり、城北中学校は医療救護所設置候補地にも指定されている。</p> <p>こうした背景から、本事業は、電線共同溝の整備により、地域の防災性強化、歩行者等の安全確保及び良好な景観の形成を図るものである。</p>				
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>① 地域の防災性強化</p> <p>② 歩行者等の安全性確保</p> <p>③ 良好な景観の形成</p> <p>【副次目標】</p>				
事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14.8 億円</td> <td>■工事費 12.3 億円、■用補費 2.0 億円、■その他 0.5 億円</td> </tr> </tbody> </table>	事業費	内訳	14.8 億円	■工事費 12.3 億円、■用補費 2.0 億円、■その他 0.5 億円
事業費	内訳				
14.8 億円	■工事費 12.3 億円、■用補費 2.0 億円、■その他 0.5 億円				
事業期間	採択予定年度 2022年度 着工予定年度 2022年度 完成予定年度 2031年度				
事業内容	電線共同溝整備 道路延長 0.88km(整備延長 1.73m)				
II 評価					
①事業の必要性	<p>1) 必要性</p> <p>① 地域の防災性強化(地震対策・風害対策)</p> <p>国道 248 号は広域的な交通・物流の軸となる路線であるとともに、災害時には地域内で救急搬送・物流ルートとして重要な役割を担う路線であるため、地震や台風等の災害時においても道路の機能を維持することが重要であり、無電柱化による防災性の強化(災害時の電柱倒壊による道路寸断の防止)が必要である。</p> <p>② 歩行者等の安全確保(交通事故対策)</p> <p>無電柱化により歩道の有効幅員を増やし、歩行者等の通行空間を広げることで、交通安全性が向上する。事業区間の一部区間が通学路に指定されているため、特に必要性が高い。</p> <p>③ 良好な景観の形成(地域の活性化)</p> <p>電力需要の大きな当該箇所には多くの電柱・電線類が設置されており、景観を阻害しているため、無電柱化により大幅に景観が向上する。</p>				
	判定	<p>A : 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B : 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p>			

		<p>【理由】 交通・物流の軸であり、災害時にも重要な役割を担う路線であるため、主に防災性の強化のために、事業実施が必要である。</p>																																																										
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>2031</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td colspan="7">→</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td colspan="7">→</td> <td>12.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="3">7.0</td> <td colspan="5">7.8</td> <td>14.8</td> </tr> </tbody> </table>		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	合計	工種区分	調査設計	←→									0.5	用地補償		←	→							2.0	工事			←	→							12.3	事業費(億円)		7.0			7.8					14.8
		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	合計																																																
	工種区分	調査設計	←→									0.5																																																
用地補償			←	→							2.0																																																	
工事				←	→							12.3																																																
事業費(億円)		7.0			7.8					14.8																																																		
2) 地元の合意形成	<p>事業について地元説明を行い、合意形成を図る。なお、用地買収は不要である。 2021年8月に電線管理者の事業実施合意を得ている。</p>																																																											
判定	<p>A</p> <p>A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。</p>	<p>【理由】 愛知県電線地中化推進協議会等を活用し、関係事業者協議を行うことで円滑な事業環境が整う見込みであり、計画の実効性が確保されている。</p>																																																										
Ⅲ 対応方針																																																												
事業実施が妥当である	<p>事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。</p>																																																											
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																												
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災上の支障となる要素の解消 ・ 歩行者等の通行に係る安全性の改善状況 ・ 周辺の景観性向上 																																																												